

ORT研修

(共同研究支援研修)

◇事業概要

【目的】

研究開発に必要な専門技術の習得を目指し、企業の研究開発の担い手を養成するため。

【概要】

- ・工業技術センターの職員がマンツーマンで対応します。
- ・センターで対応できる、あらゆる分野について受入可能です。
- ・研修日数は1単位10日間です。研修期間は、研修日数10日間につき1.5ヶ月以内で、ご都合の合う日に来所して受講できます。
- ・最大6単位までご利用できます。

【対象】

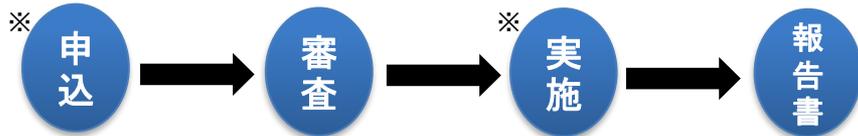
県内に事業所を有する企業の代表者またはその従業員

【企業負担】

1単位当たり2万2千円

【事業スキーム】

随時受付



※ お支払いいただく際に使用する納入通知書を郵送する必要がありますので、研修開始日の3週間前を目途に申込みをお願いします

※ 研修開始日までに、誓約書の提出とお支払いをお願いします

※ 1単位の場合、1.5ヶ月間の内10日間受講

◇事業利用イメージ(例)

【熱処理を施した金属組織の観察手法の習得】

実習を通して、金属試料の作成方法と金属組織の観察手法・見方を習得した。

【マイコンボードを使用した制御技術の習得】

マイコンボードを使用したツールの立ち上げやデバッグの方法を学び、タイマー機能の実現まで習得した。

【ワインの製造技術および分析技術について】

分析精度を上げるための準備作業や分析の技術を学び、感覚に頼っていたところも、数値化する手法を習得した。

【分析・検査装置を用いた不良解析技術の習得】

FT-IR、SEM-EDS、サブミクロンフォーカスX線装置など分析・検査装置の活用方法を学び、不良解析技術を習得した。

【ロボットシステムインテグレート技術の習得】

産業用ロボットと周辺機器の基本的な知識と操作方法を学び、生産設備の自動化を推進するための知識を習得した。

◇申込みと審査・報告書

【申込みと審査】

- ・申込み前に、担当者にご相談ください。
- ・申込書、研修計画書、履歴書により、随時審査を行います。

【報告書】

- ・研修終了後に簡易な研修報告書を提出していただきます。
- ・出席率7割以上で、修了証書を発行します。

お問い合わせ
連携支援部企画調整室 023-644-3222(代表)